

令和三年四月六日（火）

『南日本新聞』

ひろば 掲載

最高学年として

山重小5年

迫 珀亜

4月から6年生です。何でも積極的に取り組み、人前でも自分の考えを堂々とと言えるようになって、目標にしています。

ぼくは今まで嫌いなことや苦手なことがあると「いやだな」「めんどくさいな」と思って逃げていました。でも5年生になって「頑張ってみよう」という気持ちで挑戦できるようにになりました。

宿題やボランティア活動、持久走練習などにも挑戦しました。できるようになって、今度はうれ

しい気持ちになりました。逃げずに頑張る大切さを、たくさん感じた一年でした。みんなで学習したり、活動したりする楽しさも感じました。間違ってもいいから、自分の意見をきちんと言えるようになりました。

卒業した6年生は行事のたびに「代表のあいさつします」「その仕事をやりたいです」と言っていました。その姿を見て「かっこいいなあ。最高学年としてあんなふうになりたいなあ」と思いました。

ぼくもみんなから頼られる立派な6年生になれるよう努力したいと思います。
(志布志市)